

人生先発完投



毎年トップ選手を招いて、競技者の意識高揚と技術向上、指導者の資質向上のために実施している「村上市競技スポーツ強化事業」。今回は、プロ野球選手としてロッテオリオンズで活躍し、「マサカリ投法」で知られる、野球解説者村田兆治さんをお招きして実施した講演会と野球教室の様子をお伝えします。

●問い合わせ

生涯学習課スポーツ推進室 ☎53-2446

現役時代に肘を故障し、絶望と挫折を経験した話や、「誇りを持つこと」「努力すること」の大切さ、現役引退後に離島の少



挑戦する気持ちを

持ち続けること

【講演会】

(教育情報センター)



市民約200人を前に講演した村田さん。小中学生をステージに呼び込んでストレッチャートレーニングを披露したり、客席とキャッチボールをするなどして、会場を大いに盛り上げていました。

年に野球を指導している「離島甲子園」などについての話をしてくれました。
最後に「情熱がなくなったときに精神は老いる。挑戦する気持ちをもち続けることが必要である」と語った村田さん。プロ野球の第一線で活躍したその言葉には、力強さと説得力がありました。



直接指導を受け

貴重な経験を得る

【野球教室】

(神林総合体育館)

市内野球スポーツ少年団の6年生約40人が参加。
当日は、村田さんの他に新潟アルビレックス・ベースボール・クラブの選手も指導にあたり、ストレッチャや筋力トレーニングから始まりまし



ボールの投げ方を実演しながら「振りかぶった時に足にためをつくり、最後に腕を振りぬくことが大事」と教えてくれました。手取り足取りの指導に緊張と感激が入り混じる参加者。
その後も捕球やバッティング、ランニングなど基礎的な動作を細かく指導し、地元の指導者にも教え方や練習方法などを教えていました。
参加した団員は「これから、中学校や高校で野球を続けていくうえで、貴重な経験になった」と話していました。